

31stひらかた人形劇フェスティバル
プレフェスティバル

とどろけ淵の

メセナ

2020年

2月22日 (土)

～いのちの水をとりせよ～

午後2時開演
(午後1時40分開場)

 人形劇団京芸

原作 / 富安陽子 (佼成出版社刊)

演出 / 北村直樹 (人形芝居ひつじのカンパニー)

出演 / 小島祥子 清水正年 菅沼輝之 白米美帆

小谷恵梨香 西尾直樹 阪口聖河

メセナひらかた会館多目的ホール 京阪電車「枚方市」駅より北へ徒歩8分

※お車でのご来場はご遠慮ください。

一般：1,300円(当日1,500円)【全席自由 定員300名】

団体(10名以上) 1,000円※3歳以上有料。3歳未満のお子様は無料です。

※障害者手帳をお持ちの方は本人有料、介助者1名まで無料

※前売り完売の場合は当日券の販売はありません。

チケット発売：2019年12月5日(木) 午前10時～(公財)枚方市文化国際財団(日・月・祝休)

各生涯学習市民・美術センター、枚方公園青少年センターほか ※詳細は下記問い合わせ先まで

【主催・問い合わせ】ひらかた人形劇フェスティバル実行委員会(牧野生涯学習市民センター内)

TEL.050-7102-3137 FAX.072-851-2566 〒573-1143 枚方市宇山町4-5

とどろヶ淵のメツケ

原作/富安陽子
(佼成出版社刊)

～いのちの水をとりもどせ!～

脚色・演出/北村直樹(人形芝居ひつじのカンパニー)
美術/清水正年
音楽/ノヤママナコ(マナコプロジェクト)
照明/尾鷲武志
舞台装置製作協力/吉田貴志(ヨシダ人形劇)
制作/山本いずみ

人形劇団京芸

京都府宇治市を拠点に活動しているプロの人形劇団。
2019年で創立70周年。
近畿圏の小学校・幼稚園・保育園での出張公演活動を中心に、さらには全国の自治体や文化庁主催イベントなどにも招かれ、各地で数多くの人形劇上演をおこなっている。



カッパのメツケは、淵のみんなが行く
滝の上流での「夏越しの相撲大会」に
連れて行ってもらえず、
とどろヶ淵でおるすばん。

しばらくすると、メツケは
滝の水が止まっている事に
気づきました。

「よし、自分の目で確かめにいこう!」

メツケは、ソッカやヨッシャという
仲間といっしょに
ケンカしながらも協力し合って
滝を登っていきます。



そっか!



メツケたちは、水が止まってしまった
ナゾを解く事が出来るのか!?



めっけ!



31st ひらかた人形劇フェスティバル



2020年3月22日(日)

枚方市立牧野生涯学習市民センター

問い合わせ：ひらかた人形劇フェスティバル実行委員会事務局
(牧野生涯学習市民センター内)

TEL 050-7102-3137 FAX 072-851-2566

